「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 14 日

事業名称		教育指導管理事務費[学校プール指導員配置事業]									
予算科目	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	3	教育指導費	事業番号	11
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	教育指導 課 指導 係								課長名	小野 隆一	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 1		
【施策名】 学校教育の充実								総合計画書(ページ)	31		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市内小中学校に在籍する全児童・生徒					児童・生徒数					
	→										
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
水泳指導の際の事故を防止する。水泳が苦手な児童生徒及び配慮を要する児童生徒の指導を行う。					事故発生件数						
→											
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
市内小・中学校において6~9月の水泳授業及び夏季休業中に、教員による水泳指導において指導補助を行う学校プール指導員(会計年度任用職員)を配置した。					学校プール指導員(会計年度任用職員)の配置時間数						
→											
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	人	6,556	6,427	6,437	/				
	成果指標	②の数値	件	0	0	0					
	目 標	②の目標値	件	0	0	0					
目標値設定の考え方											
事故発生件数0件を目指す。											
活動指標	③の数値	時間	1,186	0	815						
3 経費	事業費(実績)		円	1,248,450	0	855,225	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	1,248,450	0	855,225					
		特定財源(国・都・他)	円			0					
		(うち受益者負担)	円			0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.01	0.01	0.01					
		所要人数(再任用)	人								
		職員人件費(再任用以外)	円	83,100	83,100	83,800					
職員人件費(再任用)	円										
事業費+人件費		円	1,331,550	83,100	939,025						
4 環境変化等	(1) 開始年度		不明 年度								
	(2) 環境の変化		会計年度任用職員の身分であるが、雇用期間が非常に短く、任用手続きに時間を要する。学校側としては、プール指導員を推薦しすぐに指導に当たれるよう希望している。プール授業開始以降に指導者を推薦した場合、任用された時点でプール授業期間が終わってしまうことも考えられるので、有償ボランティア等で対応できるよう検討が必要。								

事業名称	教育指導管理事務費[学校プール指導員配置事業]			
担当部署・課長名	教育指導	課	指導	係 課長名 小野 隆一

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	特に無し。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ ☒ 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 人材確保の方法を検討していく必要がある。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 市公式ホームページや外部機関の求人サイトに求人情報を掲載した。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 更なる人材確保の方法を検討していく必要がある。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 学校教育の充実 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	☒ 拡大 ☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 更なる人材確保及び成果の向上	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 より良い人材及び必要人数を揃えるための募集（PR）の方法を模索する。		